

2022年8月25日

サステナビリティ経営の実現を目指す森永乳業

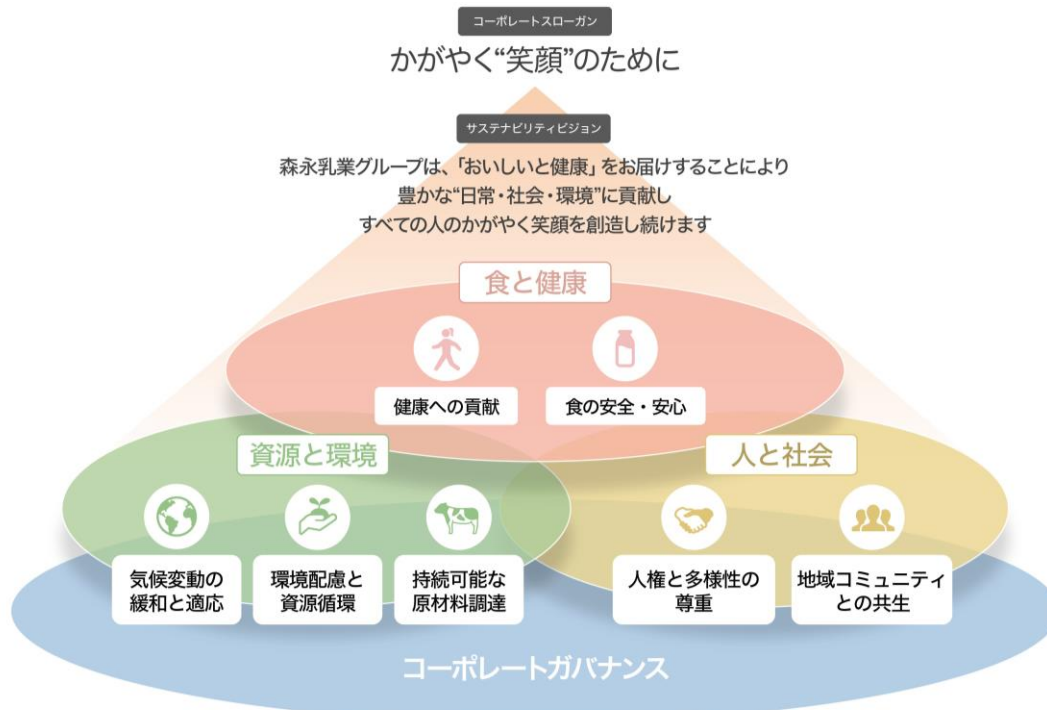
経済産業省及び金融庁をオブザーバーとする 「人的資本経営コンソーシアム」に参画決定

森永乳業株式会社(本社:東京都港区、社長:大貫陽一)は、経済産業省及び金融庁をオブザーバーとし、8月25日に設立された、人的資本経営の実践に関する先進事例の共有、企業間協力に向けた議論、効果的な情報開示の検討を行う「人的資本経営コンソーシアム」(<https://www.meti.go.jp/press/2022/07/20220725003/20220725003.htm>)に参画いたします。

森永乳業は、コーポレートスローガン「かがやく“笑顔”のために」のもと、今年度よりサステナビリティ中長期計画2030を推進しています。このたびの「人的資本経営コンソーシアム」への参画を一助とし、人的資本への一層の投資や適切な情報開示により、新たな価値の創造と持続的な成長を目指してまいります。

■森永乳業グループのサステナビリティ経営 理念-活動体系図

私たちは、あらゆるステークホルダーのかがやく“笑顔”のために、基盤となるコーポレートガバナンスをはじめ、「食と健康」「資源と環境」「人と社会」という3つのテーマを軸に活動を行い、サステナビリティビジョンの実現を目指します。



■森永乳業ウェブサイト ～森永乳業のサステナビリティ～

<https://www.morinagamilk.co.jp/sustainability/>